

# 人権啓発ビデオ上映会

テーマ：心の絆と思いやり  
 作品：「山太郎かえる」（アニメ 24分）  
 日時：10月19日（水） 午後3時半～  
 場所：3階 体育室



両親を失い人間に拾われたクマの山太郎は、目の前を走る蒸気機関車のしい六と仲良くなり、やがて汽笛のように吠えるようになる。鎖でつながれていた山太郎は、友だちのしい六に励まされ、自由の道へと歩みだすが…。

1頭のクマと蒸気機関車の心の絆が全編を貫き、力強い自由への賛歌が描かれた心温まるお話です。

※上映会が終わったら、小学生はそのまま遊び場開放になるよ！

テーマ：高齢者  
 作品：『「やさしく」の意味—おばあちゃんは認知症だった—』（36分）

日時：10月21日（金） ① 午前10時～  
 ② 午後1時～  
 ③ 午後4時～  
 場所：1階 視聴覚室



「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で、最優秀作品に選ばれた当時小学生の三輪実由さんの『「やさしくする」ということ』という作文から生まれた映画です。全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会。一人ひとりが安心して暮らしていくためにできる工夫とは何かを示唆していくものです。

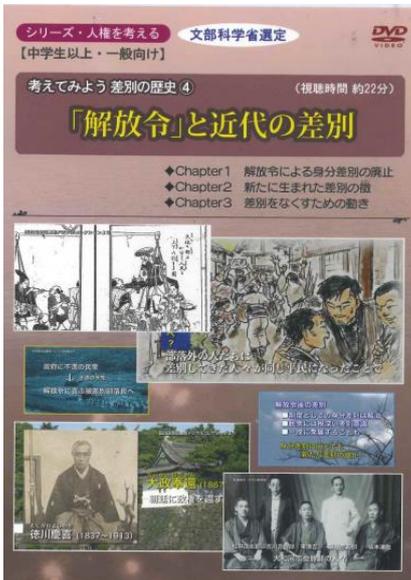
## 人権啓発ビデオの紹介

人権啓発映像ソフトライブラリーに新しいDVDが加わりました。おうちで、家族で人権について考えてみませんか。一人2本まで、一週間貸し出しも行っていきますので、是非ご活用ください。

### 「解放令」と近代の差別

### 全国水平社の創立と解放運動の展開

### 戦後の部落問題とさまざまな差別



近年、学校の社会科教科書では、差別の歴史を史実として知るといった客観的な視点が取り上げられるようになりましたが、皆さんが小・中学生の頃に学んだ教科書には、身分制社会成立の中で、差別意識がどのようにして生じたのかという歴史的な記述はあまりありませんでした。

今なお残る、偏見による根深い差別意識。根拠のない部落差別、ハンセン病元患者などへの無知から生まれた差別、障害を持った人々の人権問題など。こう

した現代にも残る様々な問題をふまえた上で、差別の歴史を掘り下げ、背景にある問題に目を向けることが大切であると考えます。

この3作品は、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。少しでもご興味がありましたら、ぜひ借りてみてください。